



市消防団本部、指令車が新しくなりました

牛久市消防団本部、新車を納車

牛久市消防団本部の指令車が新しくなり、納車されました。納車の日には山岡消防団長をはじめ関係者が出席しました。この車両は市消防団の統括車両として、災害、火事の現場へ機材の運搬や、陣頭指揮をとることなどに運用されます。引き続き、地域の皆さんと共に防火・防災の促進のため活躍していきます。



牛久の農業を市長と語る

タウンミーティング「うしくを語ろう」

根本市長とのタウンミーティング「うしくを語ろう」が1月12日に市役所の会議室で開催されました。さまざまなアイデアをこれからの牛久のまちづくりに活かし、農業を活性化することを目的に開かれ、市内の農業団体の皆さんと根本市長とが「儲かる農業」をテーマに、新規就農者の環境づくりや販路開拓、規格外野菜の活用などについて意見を交わしました。



国勢調査で表彰

オンライン調査推進で評価

令和2年度に実施された国勢調査において、牛久市のインターネット回答率が44.9%と高く、全国1,895自治体のうち161位となり、オンライン調査が推進されているとの評価を受け、総務省統計局より表彰されました。皆さまのご協力に感謝申し上げます。

国勢調査は5年に1度ですが、毎年さまざまな統計調査が行われています。調査対象となった際には、オンラインによる回答のご協力をお願いします。

おくの義務教育学校が受賞

「第12回ESD大賞」で「中学校(義務教育学校)賞」

「ESD大賞」とは「持続可能な社会の担い手を育む教育(ESD)」の理念に基づく取り組みを積極的に実践する学校を奨励するもので、このたび、おくの義務教育学校1～9年全校の取り組みが全国で認められ、「中学校(義務教育学校)賞」を受賞しました。自然豊かで歴史のある環境などを活かし、地域と共に子どもたちを育てることを核としたESDを推進し、将来のおくのを支え、貢献していく創り手を育成している教育活動が評価されたものです。

寄附・寄贈

温かい善意ありがとうございます

牛久市社会福祉協議会へ

●ガールスカウト茨城県第27団から「歳末たすけあい募金」として10,000円寄附



牛久市へ絵本の寄贈

●(株)関電工から絵本「ぼくらばらばら」100冊寄贈



市の人口と世帯数(住民基本台帳) 12月末現在の人口と世帯数をお知らせします。 ☎ 総合窓口課 ☎ 内線1625

◆人口…84,497人/前月比-16人(男41,693人、女42,804人) ◆世帯数…37,454世帯/前月比+5世帯



市内各地で雪化粧

牛久市も雪で真っ白に

1月6日に降った雪。市内各地が雪景色となり、いつもとは違う風情を感じられました。



1



2



3

1 牛久シャトー 2 市役所本庁舎
3 牛久自然観察の森(タヌキの足跡)

住井すゑ生誕120年イベント

抱樸舎で上映会開催

住井すゑ120歳の誕生日にあたる1月7日、住井すゑ文学館で生誕120年イベントが開催されました。抱樸舎にて、記録映画「住井すゑ・百歳の人間宣言」を上映し、72の方が観覧しました。前日からの降雪により、雪化粧された文学館が青空に映え、美しい景観となりました。



1



2



3

1 上映会の様子 2 展示棟 3 抱樸舎

クサシギ(草鴟)

チドリ目シギ科



冬でも水の残る水田やハス田、湿地などで、腰を上下に振りながら歩くムクドリぐらいの野鳥を見かけることがあります。クサシギです。上面が暗褐色で腹が白く、飛び立った時に腰の白い色が目立ちます。シギの仲間の長い脚とくちばしは、水中や泥の中の昆虫や小動物を食べ

るのに適しており、昔から田んぼでよく見られたことから「鴟」という漢字があてられています。多くのシギの仲間は春と秋の年2回、渡りの途中で日本に立ち寄りますが、クサシギは牛久周辺で越冬しています。冬に農耕地を散歩していると、足元から急に鳥が飛び出すことがあります。腰が確認できれば、クサシギで間違いなしでしょう。

しぜん
大好き

~牛久の生物~

問 都市計画課 ☎内線2524

『牛久市版レッドデータブック追補版(令和2年3月発刊)』に掲載している植物を「牛久の希少植物」として紹介していきます。



①ニリンソウの開花群落(令和3年4月9日撮影)
②ニリンソウの花(平成30年4月10日撮影)

牛久の希少植物

第9回 ニリンソウ

キンポウゲ科

川中美幸の歌の題名でも知られている花ですが、どんな花かご存知ですか。花言葉は「かわいらしい」。多年草で山地の林の中や縁に群落を作ります(写真①)。高さは15〜30cm、3〜4月に直径2cm程の白い花を咲かせ(写真②)、初夏には果実を残して枯

れてしまう代表的な早春季植物です。属名「アネモネ」はギリシャのアネモス(風)から来て風の花の意味で、咲くも散るも等しく風に誘われるために着いた名前です。ちなみに、風速計はアネモメーターといいますが、葉は食用になります。花が咲く前は猛毒のトリカブトの葉に似ているため中毒例も多いそうです。類似種に一輪草、三輪草があります。 ※本書92ページに掲載。 【資料提供】NPO法人うしく里山の会・文章：齊藤幸子、写真：戸塚昌宏

『牛久市版レッドデータブック追補版 牛久における絶滅のおそれのある野生生物』販売中 ※お求めは都市計画課まで(1350円)